

TUR-BT(経尿道的膀胱腫瘍切除術)を受けられる患者様へ〈患者様用クリニカルパス〉
患者氏名 () () 歳 (ID :)

フェーズ			
入院日数	1日目 (入院日)	2日目	2日目
		手術前	手術後
達成目標	医師・看護師の説明を受け、手術に対する不安が軽減する。	不安が少なく、手術にのぞめる。	痛みが少なく、安楽に過ごせる。
記録			
医師指示			
観察モニター	- 入院後、検温に参ります。 - 現在の排尿の状態についてうかがいます。		- 血圧計、心電図モニター、酸素マスクをつけます。 - 時間ごとに自動的に測ります。
検査	手術に必要な検査を行います、外来で済まされている場合は不要です。		
画像診断			
内服外用	- 入院時に内服されているお薬を見せていただきます。 - 必要なお薬のみ内服していただきます。 - 寝る前に下剤を内服していただきます。	手術の朝、必要なお薬のみ飲んでいただきます。	
注射	特にありません。 	朝から点滴を始めます。	翌日まで点滴を行います。
治療手術		- 手術の順番が来たら、看護師と一緒に手術室へ行きます。 - 手術前に血栓予防の靴下を履きます。	手術後は尿を出すための管が入っていて血尿で詰まらないように持続的洗浄します。
活動清潔	活動に制限はありません。 17時までにシャワーに入ってください。		- 手術後は朝までベッド上安静です。 - うがい、歯磨きはできます。
食事栄養	普通食(治療食)を提供します。 24時以降は何も食べられません。水分摂取はできます。	- 手術当日は何も食べられません。 - 水分は朝6時まで構いません。	翌朝の朝食まで何も飲んだり食べたりできません。
教育指導	- 入院までの経過、これまでの病気についてお伺いします。 - 手術の同意書に記入できましたら手術までに看護師までお渡しください。 - 看護師より手術のオリエンテーションを行います。 - 手術に必要な物品を揃えていただきます。 - 入院診療計画書、クリニカルパスについて説明します。		- 術後医師より手術の説明があります。 - 痛みは我慢せずに申し出てください。

3～5日目 手術後1～3日目	6～8日目 手術後4～6日目	9日目～退院 手術後7日目～退院
麻酔の副作用なく過ごせる。 歩行ができる。 血尿が増強せず洗浄が終了する。	血尿がなく尿の管が抜去できる。	日常生活の注意点が理解できる。 退院できる。
・ 検温、尿の観察をします。	検温をします。 尿の管を抜いた後、排尿状態を観察します。	検温をします。 排尿時の症状についてお伺いします。
・ 手術翌日の朝一番に採血に伺います。		
・ 医師の指示により飲んでいるお薬を再開します。		
・ 点滴は手術後1日目に終了します。		
・ 手術翌日に尿の洗浄が終了します。 ・ 回診で尿の管の固定水を抜きます。		
・ 手術翌日の朝より起き上がれます。 ・ 看護師と一緒に手術後初めての歩行を行います。 ・ 尿の管が抜けるまで体を拭きます。尿の管が抜けるとシャワー浴が出来ます。	・ 活動に制限はありません。	・ 活動に制限はありません。 ・ シャワー浴ができます。
・ 手術の翌朝より食事が出ます。		
・ 血尿が増強することがありますので排便時はきばらないようにしてください。 便秘になるようでしたら申し出てください。 ・ 排尿後に残尿測定を行います。初めは1日4回行います。 残尿が少なくなれば3～4日で終了します。 残尿が多ければ一時的に管を入れて尿を出します。	・ 水分は多めにとるよう心がけてください	・ 水分は多めにとるよう心がけてください ・ お腹に力をこめないように便秘にならないようにしましょう。 ・ 自転車やバイクには退院後2週間は乗らないようにしましょう。

